







今日はイマイチ  
動きに切れが無かったな



演習だからって  
気を抜いてると  
また撃ち落とされるぞ

む…

まあ俺の後ろを取るの  
は大抵のパイロットじゃ  
無理かもしれないが

# シカキ・クニユグ

chapter. 1

by kokuryugan





素直に  
負けを認めろよ

言い訳とは  
お前にしちや  
珍しいな



…調子に乗るな

新しい機体の調整が  
不十分なだけで  
本気ではなかった

フフフ…



ひょいっ

あっ？



おっ！  
おっ！  
おっ！

はなせよ  
こらっ！





ううう...



わあっ!

ハカチ  
ハカチ  
ハカチ



あっはっはっ  
何その体?

巨大化したら  
若返っちゃった  
じゃないの!

おっ...おいっ!  
こりや一体  
どういう事だよ?!



...はっ?!

なっ...  
何が起きたんだ?





遺伝子が不器用なのは  
お前も同じだって  
ことなんだろう？



そんなこと  
私にも分からないよ

う…



しかししいなあ…  
懐かしいなあ…

昔のミシエルって  
こんなだったか

わい  
わい

…ころころ  
あまり茶化すんじや  
ないよ



まあいいじゃないかも  
たまにはこういうのも

いつも私がマイクロン化  
してばかりだから  
今日はお前が逆の立場に  
なったってことで

へくしっ！

はははっ  
その格好じゃ風邪ひくぞ  
ついて来い









どうしたかゆい所でもあるのか？

いや...

その...

背中に  
お前の胸が当たって...



それにしても...

マイクロローンの  
時からは  
考えられないほど  
デカイな...

ふふっ...



こんなの  
普段からさんざん  
見飽きたモノなんじゃ  
ないの？

ん…

…いくら俺でも  
そんなにデカイ胸は  
見た事が無いよ



よしよし♡  
それなら好きなのだ  
触らせてやるうか？







わっぷい!

わっぷい!

なに...?

たほん

たほん



ほれほれ♥  
おしつぶしちやうぞ〜

わあっ

おもしろい...

おもしろい

おもしろい



ちよっ…

チヨージンに  
乗るなあっ!!

ひゃあっ?!

じっ

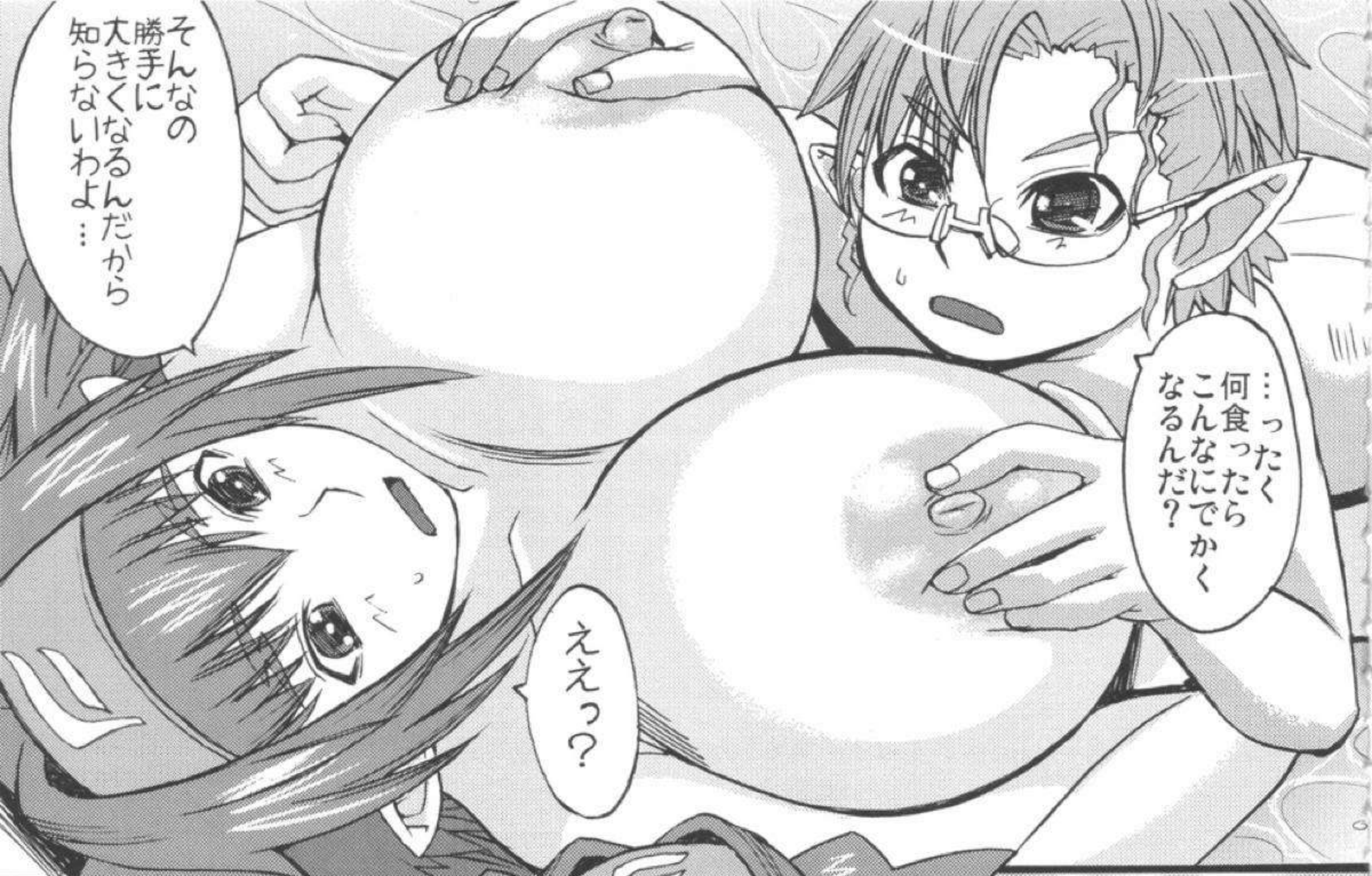
ぽっ

まったく…  
いくらセントラーディ  
だからって  
でかすぎるんだよ!

むしゅっ







そんなの  
勝手に  
大きくなるんだから  
知らないわよ...

...いったく  
何食ったらかく  
こんなでかく  
なるんだ?

ええっ?



あぁっ!

あんっ...

はぁっ...

でかい時はでかい時で  
いろいろと  
無駄が多すぎるんだよ  
お前の体は...











だめっ…

あっ…

おちゃ

うわっ♡

はあっ

ひああっ!!

あんっ…



そんなに乳首ばっかりいじったら…っ

あ…んっ!!



ちゅ

うわっ♡

ミシエルっ  
だめえっ…!!

ちゅちゅ

ぎゅ





ああっ

はあっ…

むちゃっ

あんっ…

ひあっ…



あっ…

むちゃっ

ミシエルのお●んちん  
さっきからすごく  
ビクビクして  
なんだか苦しそう…



びく

びく



あ…





は……？

なんか剥きたての  
ゆで卵みたいで  
かわいいな

恥ずかしいから  
そんなまじまじ  
観察しないでくれよ



あ……

ちろ

おいっ……

ちろっ  
ちろ

ちろっ……



っあっ！

ぬ、ぬっ

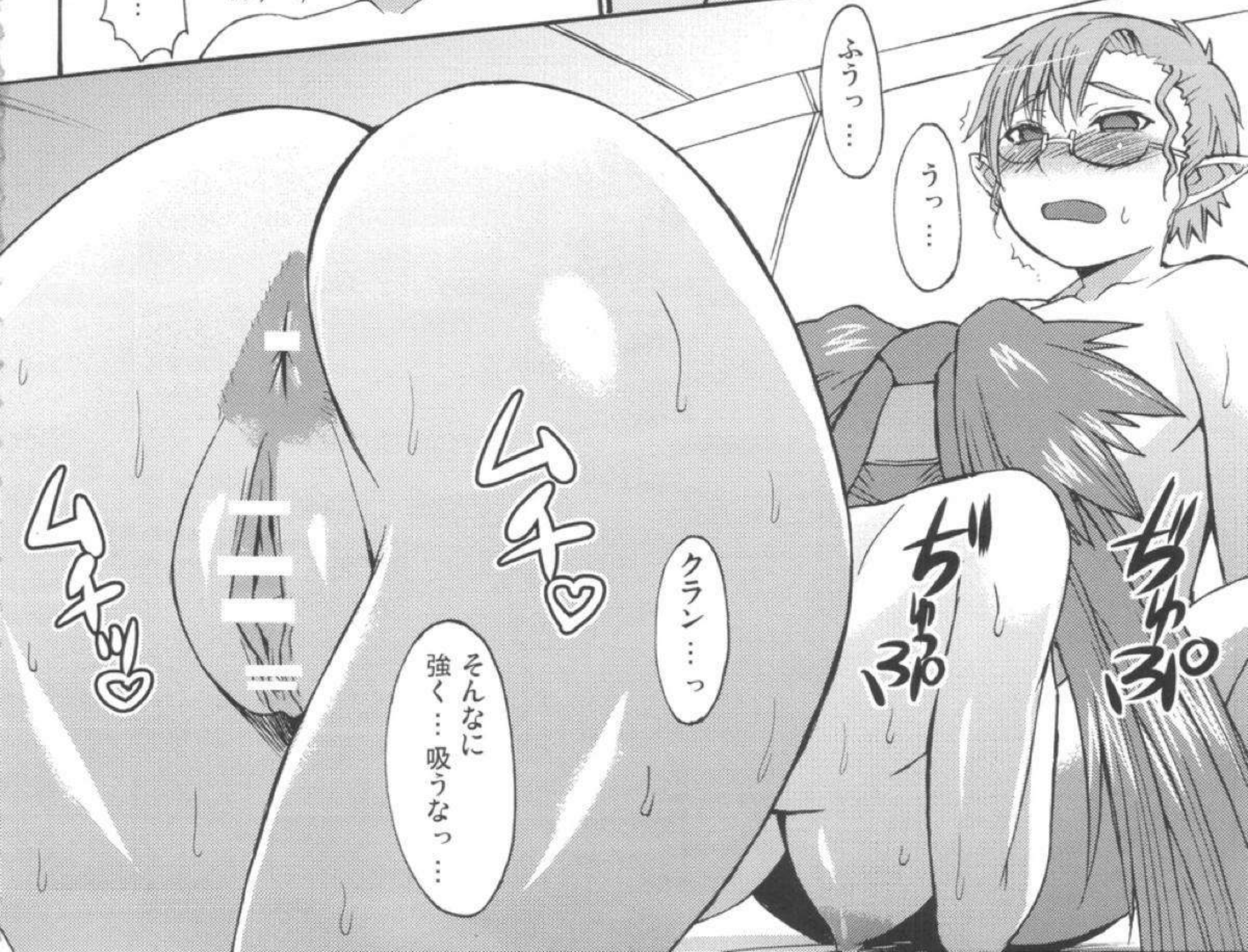
ぬっ  
しっ

ああっ！



子供のときはこんな風に  
皮かむってたんだ……













ミシエルの  
あついのが  
いっぱいであっ♡

んはあっ♡

キッ

チュッ



んフフツ♡  
ミシエルのオ●ンチン  
まだ元気...



ふっ...  
うううっ...  
気持ち... いいっ

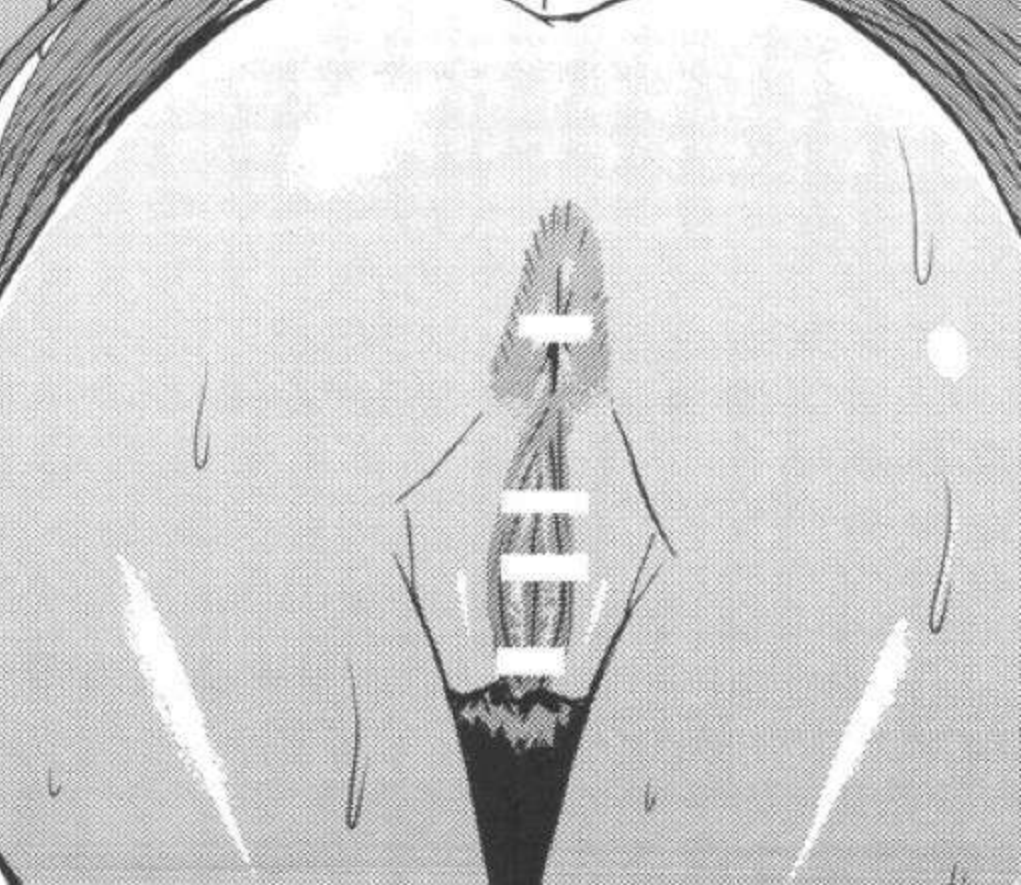


んっくっ♡

ぬっ

ぬちゅん

はふっ♡







さっき女の子みたいなの  
声出してたけど  
そんなに気持ちよかった？

はあっ  
はあっ...

いやあの...  
それは...

感度が敏感に  
なったみたいで...

はあ

じゃあもっと  
気持ちよくなるように  
オ●ンチンここに  
入れてみる？

あ...  
それは多分  
やばいかも...

ひん

ひん



あぁっ  
みっ...見てええっ!

みちゅっ♡

みちゅっ♡

みちゅっ♡

ミニエルのオ●ンチン  
奥まで入って  
くるぅぅぅっ♡

オ●ンチン♡

はぁっ♡  
あぁっ...ミニエルも  
動いてよっ♡

あぁっ

あぁっ

ぞくぞく

あぁっ

あぁっ

あぁっ

あぁっ

あぁっ







あんっ♡

はあっ♡

はあっ♡

あはっ♡

いっしん♡

もじゅあっ♡

普段憎たらしいほど  
高慢な顔してるのに  
今日は可愛いな♡

は…んっ

はあっ







じゅんじゅんじゅん

もっと可愛い声で  
反応するトコ  
見たいな♡

あーあーあー

コキ

コキ

コキ

コキ

ぞくぞく

ひくひく

ま

コキ

コキ

コキ

あーあ

コキ

うっ...うくっ  
やめろクラン...  
そんなトコ弄ったら

体が...しびれて  
ぞくぞくするからっ  
...





ああっ?!

んっ



ぬ

うっくっ...



ぬ

るっ

ちっ...  
ち●チンの皮が  
剥けた...っ

いや...

ああっ...  
また元に戻るッ...



あ

はあ



あ

はあ

どうした?  
急にまた変な声出して





はっ？

じゃあもつと  
激しく動いたら  
剥けたり戻ったりして  
気持ちよくなる？

おいっ…

待てっ…



あっ…

やめろよっ…  
今この状態で  
激しくしたら…

ああっ！

ぢゃん







くああっ!

あはあはあっ♡  
ミシエルの精子  
どくどく出てくる♡  
♡

あはあはあっ♡







はあっ♡

ぽっ

ああ…っ

体が幼いと  
こんなにも敏感に  
なるのか…？

ふふふ…  
いつもと立場が  
逆になった  
感想はどう？

なっただったら  
嬉しいんだけどなあ♡

んーっ…

この借りは  
あとで  
必ず返すぞ！

to be continued...

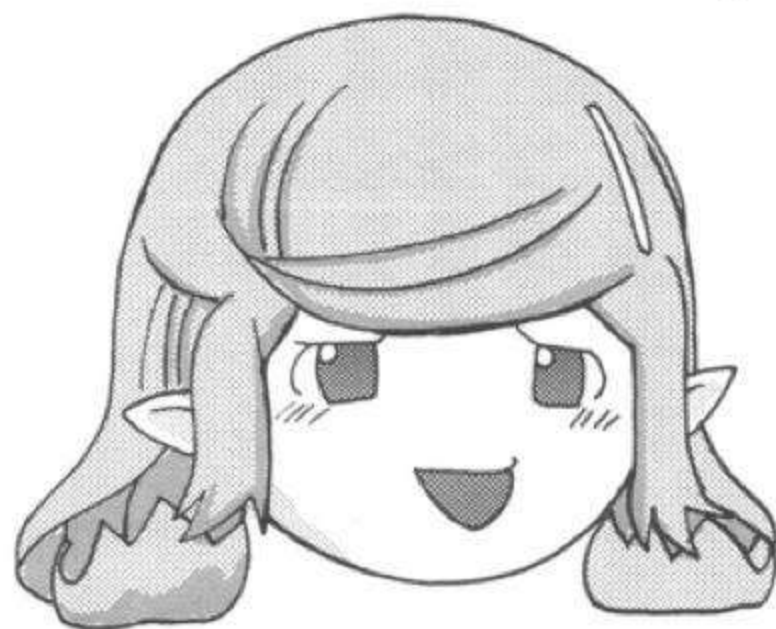


# coffee break





ではんか!!な!!よ!!!



←やんか!!な!!よ!!!









!



あつ  
ミシエル

お前  
こんなトコで  
何やってんだ？

chapter.2



キ

おまえこそ  
いつも後ろからで  
卑怯じゃないかっ！

ないまじー！

まったく  
この前と  
いい今日と  
いい今日と  
いい今日と  
お前最近スキだらけだない





それが誇り高き  
ゼントラーディーの  
末裔の言うことかねえ…

そんなことより  
ケニモンっ

早く買わないと  
売り切れちゃよっ

ええいやかましい  
ちよつとぎょぎょまで  
俺とつきあえっ!

ちよつ…  
わああっ!  
はなせええっ!



おいっ!

せっかくデートに  
誘ったのに  
そんなに怒るなよ

ミシエル!  
これは一体  
何のマネだっ?!

こんな誘い方が  
あるかっ!





マイクロロンの時でもないと思いつ通りにならないからな

ひあっ…

なっ…  
なんだっ…

確かに少々強引で俺の流儀には反するかもしれないが…



みつ…

ミシエルまさか…



…この借りを…

お察しのとおりこの間の借りを返そうと思ってるなあ

だっ…だめだっ  
ミシエル…

もぞ

もぞ





やめろっ

うん...うん...

ズル

ズル

わあっ！

見た目が幼いのに  
下着は意外と  
そうでもないみたい  
だな

俺はてっきり  
まだ子供向けの下着でも  
穿いてると思ったのに

どうした？  
俺に褒められて  
嬉しくないのか？

うん...うん...









うっ...

はっ...  
はずかしいっ...

るんっ♡

見事に  
つるつるだな

そんな  
あの時は...

この間は惜しげもなく  
見せびらかしてたんだから  
イイだろ別に

ああっ!

あんっ!

今はからだが  
こどもだから...



大体この前は俺が子供になったのいい様に弄んだりして何を言うか

みっ…  
ミツエルっ…

まっ…  
ちゅっ

はっ…

そっ…

か  
は

わあっ…

こんな  
恰好で…







みしえる…  
らっ…  
らめっ

ちゅちゅ  
ちゅちゅ

ちゅちゅ  
ちゅちゅ

あーあ  
あーあ  
あーあ

んにゃあああっ!!  
ゆっ…ゆびでぐちゅぐちゅ  
しちやらめええっ!!

ちゅちゅ  
ちゅちゅ  
ちゅちゅ  
ちゅちゅ

そろそろ  
いいかな…





今日はこの間みたい  
に不覚を取ったりは  
しないぞ

わあっ…



まっ…  
まってよ…

そんな太いの  
急に入らない  
よっ…



んやあっ…

ふっ…  
ふっ…  
ふっ…



あんっ…  
ああっ…

もう  
先っぽだけで  
きつ…





んっ!

ああっ!

んっ!

ひあっ

きっ...

はあっ...

きっ...

ちゅ...!







どうだ？  
少しは慣れて  
気持ちよくなって  
きたんじゃないか？

うう…  
よくわかんない

ミシエルが動くたびに  
頭の中がまっしるに  
なっちゃうから…



そうか  
それならもっと  
激しく動いてみたら  
どうなるかな

やああっ！

ふかいいっ！

あんっ！

ジュッ





あんっ...

はあっ...

きんっ...

はあっ...

んっ...

—  
—  
—









おみしえるの  
い●ちんちんで

ああああんっ!!  
らめええええっ!!!

はあっ…

あ…っ♡

はあっ…

ヌホ…



どうだ？  
もう一回やるか？

ふんっ！

まあまあそういうなよ  
これでお互い様って  
ことで

こんなやり方は  
嫌いだ！

むー…

…んじやあ  
ケニモン買ってくれたら  
許してやる

は？

もし売り切れてたら  
淫行罪で訴えてやるぞ

…お前ホントに  
中身は子供だな…

ヤキ  
ケニモン  
¥ SOLD OUT

END



## あとがき

どうもみなさんこんにちわ。

毎度買っていただいている方どうもありがとうございます。  
はじめて手に取っていただいた方、お気に召していただけたら幸いです。

さて今回はクラン大尉の本と相成りましたが…

正直出番の少なさに久々に困りましたね。

これだけ手がかりが少ないのは神羅のアスタロットの本を作ったとき以来かも。

それくらいあれこれとイメージを膨らませるのが大変でした。

当初大きい方のクランのみで一冊こしらえるつもりだったのですが  
それだけではいまひとつ面白い話にならなかったのていろいろ考えた結果、  
ミシエルをクランのサイズに合わせようということになったんですけど、

それだとヒネリが足りないかな、というて

じゃあミシエルは大きくなったら幼くしてみようかという

実に容直な展開しか思い浮かばなくて…

しかも相手が一人だと長尺も冗長になるかと思ったので

結局小さい方も描く事にしたら危うく作業時間がオーバーしかかって

今回相当危なっかしい進行でありました。

まあ出番が少ないながらも旧作のオマーージュの色合いが強いFの中にあっては

昔のマックスとミリアを髣髴させるような関係になるということは  
今の段階でも容易に予想しうることでしょうし、なにより幼馴染の  
年上という関係性は話を作るうえでは非常に助けられた気がします。

マイクロン化して感情の起伏がはっきりとする要素とか  
単純に見た目の可愛さ以上に変幻自在な面白いキャラだなあというのは  
やはりその特性は生かさないとはいかないかなと。

そういう意味で大きいのも小さいのも描いて

薄っぺらくならないようにしてみたのですがいがかでしてでしょうか。

このところいろいろと伸び悩んでいる部分が多く

いろんな局面においてテコ入れの必要性を感じつつも

なかなかそれが上手くいかないことにヤキモキしたり滅入ったりという事が多く

ともすれば「迷走してるなあ」とか思われたりもするかもしれませんが

なにがしやお気に召していただければこれ幸いです。

しかしマクロスFは面白いですね。

ロボットアニメとして、というよりは恋愛模様の方に興味が行っちゃうんですけど、

旧作を見ている人へのアピールが活発なのでそこにすんなりと乗っかれて

楽しめるというのは歳を重ねた喜びを素直に感じますね。

自分の場合アニメ直撃世代というよりはプラモデルや玩具の方で直撃してから

あとになってアニメを見たという感じだったりなんですけど、

アニメもこんなに面白かったのかと再確認したりして。

ある意味ガンダムよりも刷り込み自体はマクロスの方が大きいかもしれませんね。

今の自分にとっては。



近況。

順調に行けば11月あたりに3冊目の単行本が出せそうです。  
相変わらずペースが遅くて編集さんの方からもちくちく言われたりする事が多くなってきてて  
こりゃあそろそろなんとかしないとなあと思うことが最近の課題です。  
今年に入っているいろいろと雑誌仕事の環境も変わったのでそれに適応するための気苦労だとか  
漠然とした不安だったり自分の力不足を痛感することが多く、  
綱渡り的な状況で仕事をしていますが、今度の単行本はもっと何かいい結果につながってくれたらなと  
切に願ってやって降ります。

ゲームも最近ますます遠のいちゃってますね。  
やれモンハンだヘイローだといろいろとありますけど、掘え置きハードに向かって  
ゲームをする時間そのものが殆ど無いのですっかり最近は置いてけぼり食らってます。  
一応最新ゲーム事情はそれなりにチェックしてるしやる気はあるんですけどね。  
新しいゲームを買わなくても今あるゲームで満足しちゃってるというか。  
これ終わったらソウルキャリバーIVでもやるつもりですけど  
どの辺までやり込めるか…

次回はまたもしかしたらQBの本になるかも知れません。  
ストIVやタツカスなんて魅力的なタイトルがあるので  
モリガンやチュンリーなんて選択肢もありうるんですけど、  
また懲りずにトモエ×エキドナのマンガ描きたいなあとか思ったりもしますしね(笑)  
まあその辺はお楽しみということで。

それではまた次回の本でお会いしましょう。

奥付  
2008年8月17日  
発行  
燦乳フルネルソン  
印刷  
ユニスリント様

2008年8月某日 黒龍眼

禁無断転載

Studio Cambria (bakunyu fullneron homepage)  
<http://studio-cambria.sakura.ne.jp/>

mail to: aap47400@hkg.odn.ne.jp



呪い呪いの呪い  
ハクニユウ  
呪い呪いの呪い  
コルネルソコ



**!!!CAUTION!!!**

本書の未成年への販売、配布、および無断の転売、配布を禁じます。  
DO NOT SELL FOR MINORITY AND DISTRIBUTE,  
AND IT IS PROHIBITION TO REPRINT, TO SELL,  
AND TO DISTRIBUTE IT WITHOUT PERMISSION.  
また、上記のことを違反した場合、違反した本人も罰せられることが  
ありますのでご注意ください。  
THE ABOVE-MENTIONED IS PUNISHID  
AND THE TRANSGRESSOR HIMSELF MIGHT BE PUNISHED  
WHEN VIOLATING IT.